

# 日本武道学会 少林寺拳法専門分科会 第1回研究会のご案内

## ■開催概要

- 日時：2025年10月13日（月・祝）19:00～20:00  
[講師からのプレゼン・質疑応答・ディスカッション]
- 開催形式：オンライン（Zoom）
- 参加費：分科会会員…無料、一般…500円（申し込んだ後に振込口座を連絡します）
- 対象：少林寺拳法専門分科会会員・少林寺拳法関係者・武道教育に関心のある方
- 申込：申込フォーム：<https://forms.gle/CnA4dKnZwGzn7Eoe6>



## ■話題提供

- 講師：山西 政宗（タドツスポーツ少年団 支部長）
- テーマ：「演武修練と評価」

## ■趣旨

- 本研究会では、演武を単なる大会演技としてではなく、「修練の一形態」「人格形成の行」「評価を活用した自己成長の手段」として再定義し、どのように日常の修練や指導に活かすべきかを検討します。

### I. 演武の三側面

#### 1. 修練体系の一つとしての演武

技と技の連携、原理原則に基づいた攻防の流れを通して、技術の実用的理解を深める。

#### 2. 評価の対象としての演武

演武大会はあくまで修練成果の確認の場であり、見栄えや派手さではなく、「技の成立条件」や「攻防の整合性」が重要。

#### 3. 人間完成の行としての演武

相手と協働し、互いに高め合う「自他共楽」の精神を体現する行である。

### II. 課題と提言

1. 演武評価における「気合」「体捌き・足捌き」「受けの正確性」における誤解が多く見受けられる。
2. 高得点の演武映像を安易に模倣することで、「評価されない動作」に偏る傾向。
3. 正しい審査基準を理解し、技術力の向上に直結する修練方法を共有することが指導者に求められている。

## ■お問い合わせ先

日本武道学会 少林寺拳法専門分科会

高坂正治 E-mail：[budogakkai.shorinjikempo@gmail.com](mailto:budogakkai.shorinjikempo@gmail.com)